

— やさしく かしく つよく —

第 586 号

柿小だより



令和 2 年 3 月 23 日 柿崎小学校発行

一年間、ありがとうございました

校長 上野 宏

このたびの新型コロナウイルス感染対策におきまして、保護者の皆様、並びに地域の皆様から、臨時休業へのご理解と子どもたちの安全な生活についてご協力をいただいていることに、心より感謝申し上げます。なによりも、子どもたちが健康に過ごせていることをうれしく思います。

今日の臨時登校で、担任から子どもたちに通知表を渡すことができました。マスクをしているため、笑顔を見ることはできませんでしたが、担任や友達と会えて喜んでいる子どもたちを感じました。

明日は第 43 回卒業証書授与式です。実は、連休中に教育委員会から「卒業式に在校生の出席も可能」という連絡がありました。しかし、ここでの変更による混乱を避けるため、3月13日のPTAメールでお知らせしたとおり、卒業生と保護者の皆様と教職員による卒業式にすることにしました。皆様のご理解をお願いします。なお、離任式は行わないため、退職・異動職員のお知らせは、26日に学校のHPに掲載するとともに新年度の始業式に配付します。

明日の卒業式をもって、学校は一年のすべての教育活動の終わりを迎えます。今年は、特別な形での式ですが、職員一同、在校生の気持ちも含めた精一杯の祝福の気持ちをもって、37名の卒業生を送り出したいと考えています。

振り返ると、今年も皆様に支えていただいた一年であったと、感謝申し上げます。行事への協力はもとより、いろいろなボランティア活動によって、子どもたちと学校は支えられてきました。ながらパトロール隊の皆様、クラブ講師の皆様、図書館ボランティアの皆様、更生保護女性会のあいさつ運動の皆様、そして、物心両面から支えてくださった後援会の皆様とPTAの皆様のおかげで、子どもたちは思う存分に活動することができました。海っ子は、今年度も元気に過ごし、自分自身を磨き、たくさんのOne Upができました。今は、感染状況が一日も早く回復し、子どもたちの元気な声が響く柿崎小学校にもどることを願うばかりです。一年間、本当にありがとうございました。新年度も変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

